



■ 採用職種

専門職（保健師）

■ 入庁年度

平成27年度

■ 所属

健康福祉部
健康医療課 保健指導係

■ これまでの経歴

平成27年4月～平成30年3月
健康福祉部
健康医療課 保健指導係

平成30年4月～令和2年3月
健康福祉部
介護保険課 介護保険係

令和2年4月～令和2年6月
健康福祉部
介護保険課
地域包括支援センター

令和2年6月～令和6年3月
健康福祉部
子育て支援課 子育て支援係

令和6年4月～現在
健康福祉部
健康医療課 保健指導係

■ 就職先として井原市を選んだ理由は？

地元の近くで保健師の募集があり、市の規模が大き過ぎず、地域がより身近に感じられ、保健活動がしやすそうだと思いました。また、幼少期に住んだことがあり、まったく知らないまちではなかったことから、井原市に就職しました。

■ 仕事内容は？

健康医療課（井原保健センター）の保健師は、予防接種に関する業務、成人・精神保健と母子保健に関する業務を行っています。

私の担当は母子保健で、母子手帳の交付や赤ちゃん訪問、乳幼児健診、育児教室や両親学級の運営などを行っています。地区担当制を採用しているので、それぞれの保健師が担当地区を持ち、妊娠期～子育て中の保護者とその子どもに寄り添った支援をしています。

ある1日のスケジュール

時間	仕事内容
8:30	出勤
9:00	メールチェック・訪問準備
10:00	訪問
11:30	帰所・記録作成
12:00	昼休み
13:00	乳幼児健診
16:00	健診事後カンファレンス
17:30	退庁



▲3ヶ月の乳児の保護者からの育児に関する相談に慎重かつ丁寧に対応しています。

■ 職場の雰囲気は？

健康医療課では、保健師以外に、管理栄養士や事務職を合わせて約20人が働いています。専門職の先輩や同僚が複数いるので、仕事で困ったことや難しいことがあれば、気軽に相談できるほか、うまくいったことがあれば、達成感や喜びを共感し合うことができます。

■ 仕事のやりがいは？

難しいと思われるケースに対して、さまざまな関係機関と関わり、調整をしていく中で、その状況がほんの少しでも良い状況に変化した時に、とてもやりがいを感じます。

■ 仕事の中で困難だったことは？

人事異動で、母子保健・高齢者・児童福祉の分野を経験しました。特に児童福祉では、児童虐待や困難ケースの対応をしていましたが、対象者のさまざまな考え方や価値観に触れ、他の職種から見える視点を知ることができました。深刻なケースが多い部署でしたが、関心のある分野だったこともあり、あまり困難と思ったことはありません。

■ ワークライフバランスは？

平日の終業後は、趣味や習い事など自分のために時間に使うことができます。また、自分の予定に合わせて、1時間単位で有給休暇が取れ、平日にしかできない用事をしたり、推し活をしたりすることができます！

検診や妊婦向けの教室などで、年に数回ほど早朝と土日の勤務がありますが、時間外勤務手当の支給や振替休日があります。

■ 井原市で働く魅力は？

市の人口規模が大きくないため、住民や関係機関と顔の見える関係性の中で仕事をすることができます。また、近隣市町からでも車で30分程度と通いやすく、賃貸住宅の場合は、住宅手当が支給されるため、仕事と私生活を切り替えながら働くことができるのも魅力です。